

生月まち協 だより

第39号

令和2年7月15日発行



生月地区まちづくり
運営協議会

TEL/FAX 0950-29-9080



七夕に願いを込めて…。

新役員紹介

会長

いしかわ たかお

石川 隆雄



本年度より会長に就任いたしました石川です。

地域の皆様一人一人のお力添えをいただきながら頑張っ
て参ります。どうぞ、よろしくお願い致します。

副会長

谷山 久己

白川 清美

幹事

大川 利浩 (事務局長兼務)

後藤 潔 山浦 與志治

松本 浩 松本 喜美子

監事

徳末 和政

山本 善則

新体制でこれからも頑張っ
て参ります。ご支援、ご協力をお願い致します。

部会長・副部会長は次のページにてご紹介します



いきつき勇魚まつり 中止のお知らせ

平素より「いきつき勇魚まつり」の開催にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、今年度の開催に向けて検討を続けた結果、令和2年11月23日(月・祝)に開催を予定しておりました「いきつき勇魚まつり」を中止することといたしました。いきつき勇魚まつりを楽しみにお待ちいただいた皆様には大変申し訳なく、心よりお詫び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息し、来年のいきつき勇魚まつりで皆様の笑顔と出会えますことを心から祈念しております。



部会員紹介

みなさん
よろしくお願
い
します

生月まち協 各部会の令和2年度初となる会議が開催され、
新メンバーにて今年度の事業計画などを話し合いました。今回は各部会員をご紹介します。

地域づくり部会



※7月13日 (月)
部会会議より

生活環境部会



※7月6日 (月)
部会会議より

【部会長】伊藤清壽 (敬称略)
【副部会長】塚本ひろみ
【部会員】

山口寅幸・谷本雅嗣・川村 登
金石広光・井元ひとみ・久富寛己
田中和広・大川博司・橋口和久
松本かおり・堤田利加・松永昌之

【部会長】町田治康 (敬称略)
【副部会長】土田昌子
【部会員】

内山浅良・永田 量・豊増早苗
吉本強美・山縣朝子・田島博信
松本さつき・濱田勝・石丸政代
後藤玉恵・坂口公久・坂元佐樹
山浦與志治・榎屋智幸・谷本健市

健康福祉部会



※7月2日 (木)
部会会議より

産業振興部会

先日の大雨で部会が延期されたので、部会長・副部会長
は次の会報にてお知らせしま
す！！



【部会長】濱崎隆広 (敬称略)
【副部会長】田代久光
【部会員】

松本譲治・増山睦美・松山定夫
白川清美・中山文子・江口美砂子
石丸至子・小場俊雄・田淵俊雄

【部会員】 (敬称略)

山下昌之・神田典子・山本松次
宇瀬弘一・池田正伸・川本昇市
大浦利保・田中明久・今野陽二
立石美智子・森田まり子・小川登
川村政幸・内山常満

健康福祉部会の

健康づくり情報



平戸市健康づくりポイント制度をご存じですか？
様々な健康づくりの取り組みで、1年間(4月～翌3月)に5ポイント以上貯めると『健康グッズ』がもらえるかももらえます(1参加1ポイント)

【対象者】

- 平戸市国民健康保険被保険者(40歳以上)
- 後期高齢者医療制度被保険者

ポイントを貯める

健(検)診を受けたり、健康づくりイベントに参加するなど、健康づくりに取り組んでポイントを貯める

ポイントを健康グッズと交換する

5ポイント貯まったら健康グッズを健診会場、結果説明会場、健康ほけん課、各支所出張所等にて交換できます。



【7ポイント以上貯まると抽選で、市内ホテルのペア食事券が当たります!!】

喫茶店 きないよ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により休止しておりました『喫茶店 きないよ』が今月から再開します。当日は昔の生月の映像上映も予定しています。ぜひ、遊びに来てください。お待ちしております。

※今年度より名称が変更になりました



編集後記

小生は、なぜか午前3時くらいに目が覚めることが多くそんな時ラジオをよく聞いています。だいたいNHKのラジオ深夜便を聞いています。数日前のこと、いつも通り

午前3時過ぎに目が覚め、今日は週一回のNHK大阪放送局からの放送だったなと思いつつラジオのスイッチをひねったら読売巨人軍の応援歌が流れてきたのです。巨人軍の応援歌は三度作り替えられたそうで三曲もかかったのです。へーそうなのかと聞いていたら次に中日ドラゴンズの曲がかかるではありませんか。パーソナリティーの話では、その時間帯は古関裕而さんの特集をしていて、彼はプロ野球のチーム応援歌をたくさん作曲したのだそうです。同時にNHKの朝のドラマで古関さんをモデルにした物語が放送されていて、それにちなんだ特集だったのです。

と、そこまで聞いていて少々違和感を覚えました。ある球団の応援歌が流れないので、古関さんは作曲していないのかと。すると、パーソナリティーが「わが軍の歌は流さないのか」とか「古関さんはわが軍の歌を作ったはずだ」といったFAXやメールが殺到していますと言ったのです。一呼吸ののち「大変お待たせいたしました。タイガースの応援歌をおかけします」と言うではありませんか。ようするに大取に控えていただけでした。この憎い演出にさぞ応援団に人たちは留飲を下げたことでしょうね。昭和10年に現在の阪神タイガースは職業野球団・大阪野球倶楽部として誕生し、公募の末に愛称をタイガースとしたのです。だから最初の応援歌は「大阪タイガースの歌」だそうです。もちろん古関さんの作曲です。それ以降大阪が阪神に変わっただけで詩や曲は変更されず、今も歌い継がれています。しかし、この球団と応援歌は関西に根差しここまで愛され続けられている現状に大変感心させられ熱いものを感じました。(学)